

東海ブロックマッチングミーティング 開催概要

- 講演において、農研機構等からスマート農業に係る情報提供を実施。また、会場内の企業ブース（計16社）において、技術情報や関連商品の展示・説明を実施。
- 農業者・普及組織・自治体関係者等（計183名）が来場し、企業と直接対話。

東海ブロックマッチングミーティング

開催日：令和元年10月11日（金）
会場：名古屋国際センター（愛知県名古屋市）
参加者：**183名**（うち農業者：21名）
テーマ：土地利用型作物・施設園芸

1. 講演

- (1) 農林水産省からの情報提供
- (2) スマート農業実証プロジェクト実証コンソーシアムの取組
 - ①高度輪作体系による超低コスト輸出用コメ生産実証の取組
 - ②施設園芸におけるキュウリ生産実証の取組
 - ③省力的高品質柑橘生産の取組
- (3) スマート農業技術の開発と評価
 - ①ロボット作業技術による自動化の実用化状況
【農研機構 農業技術革新工学研究センター
高度作業支援システム研究領域長 八谷氏】
 - ②スマート農業技術導入の経済評価と成立条件
【農研機構 中央農業研究センター 農業経営研究領域 松本氏】

2. 企業ブース

計16企業が出展

（水管理システム、環境制御システム、経営管理システム等関係企業）



実証コンソーシアムによる講演



講演会場の様子



企業ブース①（ブース前プレゼン）



企業ブース②

出展企業一覧（五十音順）：

(株)IT工房Z、(株)井セキ関西中部、NECソリューションイノベータ(株)、(株)NTTデータ、(株)NTTドコモ、国際航業(株)、ソフトバンクテクノロジー(株)、データテクノロジー(株)、(株)東海近畿クボタ、トヨタネ(株)、PwCあらた有限責任監査法人、(株)ぶらんこ、PLANTDATA(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、ラピスセミコンダクタ(株)、(株)ルートレック・ネットワークス